

2022 年度 部局 FD 活動報告

商学部学部・経営学研究科

<p>1. 各部局のFDの検討・実施体制を書いてください。(必ずご記入ください)</p> <p>教育の内部質保証委員会(研究科長、副研究科長、副研究科長、研究審議会第5号構成員)</p> <p>同委員会で年度毎にFD研修について実施内容検討</p>		
<p>2. 教育改善・教育評価・FDに関する講演会、セミナー、ワークショップ等の開催</p>		
開催日	内容(タイトル)	参加者数
2022年7月20日 12:30-13:15	Zoom ミーティング 講義での Moodle 活用例 中山雄司教授より講義での Moodle 活用例について講演 各種ボタンの機能とその用例 質疑応答	29
<p>3. 教育改善・教育評価・FDに関する会議、委員会等の開催</p>		
会議・委員会名	内容・開催日 (複数回の場合は「第1回(*月*日)~について」 「第2回…」と記載)	委員の人数
教育の内部質保証委員会	第1回(2022年6月8日)FD研修会開催について 第2回(2022年9月6日)2022年度前期成績分布状況の確認について 第3回(2022年10月12日)2022年度前期成績分布に関するアンケート内容と教授会説明について 第4回(2022年11月9日)2022年度前期成績分布に関するアンケート結果確認について	4
<p>4. 上記以外の教育改善・FDに関する取組(但し、成績GP分布関連は次項に)</p>		
<p>・成績不振の学生に対する学習相談</p> <p>一定の基準にもとづいて成績不良者(留年・仮進級生)をリストアップし、専門ゼミナールに所属している学生についてはゼミ教員が、専門ゼミナールに所属していない学生については、1回生時のプロ・ゼミナール担当教員や教務委員等が直接面接・連絡し、学生の状況を把握するとともに、学力向上の方法について共に考える機会を作った。</p> <p>・経営学会主催の大学院生向け研究会の実施</p>		

2022年7月25日、15:00-16:30 (学術情報総合センター9階・情報教育実習室9C)

参加者約30 (大学院生・教員)

大学院生向け研究会は、経営学研究科の大学院生 (主に新入生) 向けに開催しており、若手教員である林侑輝先生が報告された。大学院進学から現在までの体験を交えながら、研究上の課題や解決策など広く「研究の方法」について紹介し、大学院生や教員からの質問に答えて懇談した。大学院生にとっては、研究の方法を学ぶ良い機会になった。

・『CORE (学生論文集)』優秀論文の表彰

2022年10月17日

受賞者: 専門ゼミナールの7チーム

『CORE・学生論文特別号2022』に掲載された論文23本の選考を行い、優秀論文7本を決定。受賞者は商学部ホームページにて発表した。商学部の専門ゼミナールでの学生の勉強意欲を高めるための試みであった。

・令和4年度商経人権研修会

2023年1月18日 13:00-14:00 (オンライン開催)

講演: 明戸隆浩氏「ハラスメント概念の歴史と現在」

明戸氏よりハラスメント概念の広がりや、欧米における整理の議論について講演があった。これに対して大学のハラスメント規定に関する質問などがあった。議論を通じてハラスメントを体系的に理解することの重要性に対する理解が深まった。

経営学研究科からは32人が参加した。

・優秀GPA学生の表彰

3月24日の学位授与式で表彰を行う予定

5. 成績GP分布、GPCデータの分析に関連する事柄 (必ずご記入ください)

教育の内部質保証委員会で成績分布を確認し、不合格が2割以上の教員を対象に原因分析と改善策に関するアンケートを実施する。アンケート結果を教授会で報告する。

6. 年に1回以上、FD活動に参加した専任教員の人数 [実数] (必ずご記入ください)

・年に1回以上、FD活動に参加した専任教員の人数 (36) 人

・所属内の専任教員の人数 (39) 人

7. その他、追記事項